

2025 年 2 月 7 日

各 位

株式会社八十二銀行

CDP2024（気候変動）における最高ランク「A」の獲得について

八十二銀行（頭取 松下 正樹）は、国際環境非営利団体である CDP による 2024 年の気候変動調査結果において、最高ランクとなる「A」評価を受けました。昨年に続き 2 回目の「A」評価となります。

以下に概要をお知らせいたします。

1. CDP 調査について

CDP は、環境への取組みを投資判断の基準とする投資家により設立された世界有数の ESG 評価機関です。CDP では毎年、世界主要企業に、環境対策に関する取組みや情報開示等について質問状を送付し、その回答に基づいて評価をしています。

2. CDP2024 における当行評価について

当行は、CDP2023 において国内銀行界初となる「A」評価を受け、今回で 2 回目となります。

「A」評価は、全 9 ランクの最上位であり、気候変動に取り組む企業として世界的に認められる水準です。

3. 今後の取組みについて

当行は、マテリアリティ（重点課題）に特定している「気候変動対策」「脱炭素化の対応」をさらに推し進めるため、2024 年 10 月に中期経営目標における環境関連目標を変更し（※）、八十二グループの脱炭素化に加え、お客さまや地域社会の脱炭素化及び再生可能エネルギー創出に積極的に取り組むこととしております。今後も、お客さまや地域社会の皆様とともに、持続可能な地域社会の実現に貢献してまいります。



以 上

(※) 中期経営目標（環境関連目標のみ抜粋）

項目	内容
温室効果ガス排出量 (Scope 1、2)	八十ニグループ － 2025 年度 ネットゼロ － 2030 年度 2019 年度比 80%削減
融資先の温室効果ガス 排出量算定促進 (Scope 3 カテゴリー15)	2025 年度 排出量把握先 450 社 Scope 3 カテゴリー15（2024 年 3 月末基準）の 40%に相当する 450 社の排出量を把握
再生可能エネルギー 創出	2024 年度から 2030 年度 － 事業用再生可能エネルギー発電設備向けサステナブルファイナンス 累計実行額 900 億円 － ZEH 水準及び太陽光発電設備付き住宅ローン・リフォームローン 累計実行件数 10,000 件